

# 令和5年度 都市緑化技術研修会 実施概要

## ネイチャーポジティブ実現にむけたまちづくり

### 1. 趣旨

公益財団法人都市緑化機構は、都市緑化に関する情報交換と技術の普及を図るため、当機構の会員、公共団体等の都市緑化にかかわる技術者を対象として、研修会を開催しております。これからの都市のみどりが取り組んで行く課題や、みどりの多面的な機能をどのように活用していくかなど各界のご専門の先生方にご講義いただき、解決のヒントを探る機会として実施しております。

令和4年12月の生物多様性条約締結国会議 COP15 において「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択され、日本においても、生物多様性保全やネイチャーポジティブの実現に向けた動きが求められているところです。本研修会では、グリーンインフラを含め、企業・地方自治体等のまちづくりにおいて、生態系の保全・再生や地域内の生物資源管理などの地域課題について考察を深め、今後の生物多様性保全の在り方を探っていきます。どうぞ奮ってご参加下さい。

**2. 日時** 令和6年1月25日(木) 13:30~16:45 (受付開始 13:00 )  
26日(金) 9:00~15:00

**3. 開催方法** 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区代々木神園町3-1)  
センター棟311室 (現地会場のみ、オンライン配信等はありません)

**4. 定員** 80名 ※定員になり次第受付を終了します。

**5. プログラム** 別添をご参照ください。 ※都合によりプログラム内容に変更が生じる場合があります。

**6. 参加費** 当機構会員 13,970円 (非会員 17,270円) テキスト代込み・税込み  
参加費は申込受付後にお送りする案内に記載された振込先に1/19(金)までにお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

※申込後にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、手数料を差し引いて、研修会終了後にご返金いたします。

※当日不参加の場合、返金等の対応はいたしかねますのでご了承ください。

※ご所属先での参加費の支出について、特別な取り扱いの必要のある方は申込時にお知らせください。

**7. 申込方法** 参加申込書(別紙2)に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メールのいずれかでお送りいただくか、[Googleフォーム](#)にてお申し込みください。申込受付後、受講票と請求書を、申込書に記載された連絡先にお送りします。

**8. 申込締切** 令和6(2024)年1月16日(火)

### 9. 申し込み・問い合わせ先

(公財)都市緑化機構 研究部 手代木、日下部、釜澤  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階  
TEL:03-5216-7191 FAX:03-5216-7195  
e-mail [entry@urbangreen.or.jp](mailto:entry@urbangreen.or.jp)



お申し込み QRコード

### その他

※本研修会は造園 CPD 認定プログラムの認定申請中です。

令和5年度 都市緑化技術研修会 研修内容  
【テーマ】ネイチャーポジティブ実現にむけたまちづくり

- スケジュール 令和6年1月25日(木) 13:30~16:45(受付開始 13:00)  
26日(金) 9:00~15:00

(敬称略)

1日目 1月25日(木) 13:30~16:45(13:00 受付開始)		
講演1	「生物多様性と都市の緑」	湯澤 将憲(国土交通省 公園緑地・景観課 緑地環境室長)
13:40-14:30	・生物多様性については国際目標としての「30by30」の達成に向けた取り組みが進められる中、都市の生物多様性の確保に向けた、都市の緑地の保全や緑化の推進に関する取り組みについて概説いただく。	
講演2	仮) 生物多様性ポテンシャルとネイチャーポジティブ	久保田 康裕(琉球大学 理学部 生物系 教授)
14:40-15:30	・生態学的ビッグデータを活用した都市緑地の生物多様性ポテンシャル解析等を紹介いただき、生物多様性保全に向けた生物資源管理手法の社会実装によるネイチャーポジティブ実現の展望を語っていただく。	
講演3	事業におけるネイチャーポジティブ~TNFDの導入事例	松本 恵(東急不動産ホールディングス株式会社 グループサステナビリティ推進部 担当部長)
15:40-16:30	・今年公開した国内不動産業で初となる「TNFD レポート」の解説と、広域渋谷圏での都市緑化推進、ネイチャーポジティブの具体的な取り組みについて紹介いただく。	
2日目 1月26日(金) 9:00~15:00		
講演4	仮) COP15・30by30の達成に向けた課題	道家 哲平(日本自然保護協会,IUCN日本委員会事務局 担当)
9:00-9:50	・COP15「昆明・モンリオール生物多様性枠組」で示された新たな2030年目標を概説いただくとともに、日本における生物多様性の主流化に向けた、OECMやTNFD等の仕組みを紹介いただく。	
講演5	民間企業の管理する自然共生サイトの先駆事例	城 千聡(三井住友海上火災保険株式会社 経営企画部 SX推進チーム 主任)
10:00-10:50	・「自然共生サイト」認定と「江戸のみどり」登録緑地で屋上庭園や菜園を有する。定期的なモニタリングの実施や生態系ネットワーク調査(法政大学 人間環境学部 高田雅之教授)など、ネイチャーポジティブに向けた取り組みを紹介いただく。	
講演6	「5本の樹」で始めるネイチャーポジティブ	八木 隆史(積水ハウス株式会社 ESG経営推進本部 環境推進部)
11:00-11:50	・ネイチャーポジティブへの貢献度を可視化した評価研究事例に触れ、企業の本業として生物多様性を組込んだ「5本の樹」計画や「新里山」について紹介をいただく。	
事例視察	麻布台ヒルズ	森ビル株式会社
14:00-15:00	・広場を街の中心に据え、オフィス、住宅、ホテル、商業・施設などを融合した最新の再開発事例。低炭素化、生物多様性、省エネルギー、健康など、世界共通の課題に対する一つの解として提案、整備された事例を学ぶ。令和5年11月に新たな街として開業。	

## 令和 5 年度 都市緑化技術研修会 参加申込書

令和 年 月 日

※複数名お申し込みいただく場合は本申込書をコピーしてご使用ください。

勤務先	団体名	
	所在地	〒
	連絡先	TEL FAX メールアドレス
種 別		会 員（公共団体・法人・個人） ・ 非会員
参加者	氏 名	
	所属部課	
	役 職	
通 信 欄		（請求書発行にかかわる留意事項など何かありましたらご記入ください。）
申し込み先 問い合わせ先		（公財）都市緑化機構 研究部（担当：手代木、日下部、釜澤） 住所 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル 2 階 FAX :03-5216-7195 E-mail entry@urbangreen.or.jp ※問い合わせ TEL 03-5216-7191

## &lt;参加にあたっての注意事項&gt;

- ・参加費用の振込手数料は、ご負担ください。
- ・当日、受付での現金支払いのお取り扱いはできませんのでご了承ください。

## &lt;申込後のキャンセルについて&gt;

- ・申込後にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、手数料を差し引いて、研修会終了後にご返金いたします。
- ・なお、当日不参加の場合でも、欠席される場合は、返金・テキスト発送等の対応はいたしかねますのでご了承ください。



都市緑化技術研修会は  
 グーグルフォーム(上記  
 QR コード)からもお申込  
 いただけます。